

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さくら一む七重浜		
○保護者評価実施期間	R7年 9月 15日 ～ R7年 10月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17 (回答者数)	15
○従業者評価実施期間	R7年 9月 15日 ～ R7年 10月 15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 10月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	未就学児から継続して支援ができるため小学校卒業までに多くの支援ができる。また保護者様、子どもたちとも長く付き合えるので信頼関係も密にできていると思う。	信頼してもらえるような関係づくり。継続してきた支援を新しい職員にも共有。	続けてきた支援を忘れず、よりステップアップできるようにしていきたい。
2	職員一人一人の意識が高く特に専門的支援は細かく内容を設定して月の回数分クリアを必ず行なっている。小集団で行うこともあるが必要な利用者には個別支援の時間も取り入れている。	全職員同じ意識で動くためにミーティング時の共有は大事にし一緒に進めるようにしている。	新しく入ってくる職員も同じ意識で働いていけるよう、阿吽の呼吸で動くのではなく指導も全員で同じ指導ができるようにしなければいけない。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動を進める職員に限りがあるため内容の偏りが起こりやすい。	音楽の知識があるスタッフがいないため音楽活動ができていない。リトミックができれば活動の幅が広がる。	今はボランティアで音楽会を開催しているので機会を見て教えてもらい活動に取り入れていきたい。他音楽に関わる活動がピアノだけではないのでできることから始めていきたい。
2			
3			